

進路指導室へようこそ

前橋女子高校進路指導部

令和5年度 MJ 進路通信 第13号

令和5年7月10日(月)発行

■夏休みの計画を立てよう

1学期も残すところあと2週間となりました。13日からは3者面談が始まりますが、この期間は夏休み第1週目とほぼ同じ動き(午前授業→午後部活動等)となりますので、夏休みの1日の生活がイメージしやすいと思います。面談期間中を夏休みの学習の予行練習(第0クール)として、時間を有効に活用してほしいと思います。

夏休みの最大の特徴は「**授業が一旦止まる**」ということ。そこを考えれば、夏休みに最優先で取り組むことは「1学期のやり残しを消化すること」です。各学年で学習記録表が配布されていると思いますが、見直しをもって計画を作成し、達成感のある夏休みにしましょう。

■夏休みの学習のポイント

①夏休みを「7月下旬(第1クール)」「8月上旬(第2クール)」「中旬(第3クール)」「下旬(第4クール)」に分け、それぞれの時期ごとの重点項目を考えよう。

→第1クールは補習中心。予習復習をきちんと行い補習の内容を十分消化しよう。1・2年生にとっては学習の中心はやはり課題。第2クールまでにある程度終了の見通しが立つようにしたい。第3クールでは自己の発展学習や特に強化したい分野を自分で考えて取り組む。第4クールはここまでのやり残し(新しいことはしない)と新学期の準備。こんな感じで各クールごとの取り組む課題を考えてみるとよいでしょう。

②無理のない計画を立てよう

→欲張りすぎず、週に1日は「予備日」を設けて、予定の調整ができるようにしよう。

③校外模試を1つの目標にしよう

→3年生は8月19、20日の全統マーク、また新学期9月2日には全学年全統記述模試が予定されています。この模試で夏休みの学習の成果を発揮するつもりで学習を進めよう。出題範囲をしっかりと確認しておこう。

④課題を早めに終わらせよう(1・2年生)

→夏休みの課題は、ここまでの学習のポイントが効率よく吸収できるように考えられているものです。課題にしっかり取り組むことで1学期の復習が効果的に行えます。早めに課題を終わらせ、後半戦は苦手分野を再度学習したり、得意分野を伸ばしたり、とできれば最高の夏休みの学習といえます。

■MJキャリアプラス

資格取得やSSHの活動、コンテストへの参加やオープンキャンパス、インターンシップ、ボランティアなど、皆さんが主体的に取り組んだ活動の1つ1つが活動実績として蓄積されています。先日PTA進路講演会で話をしてくれた先輩方も、時間をみつけないいろいろな活動に取り組んだことが入試でのアピールにとっても役立った、と言っていました。夏休みはキャリアアップの大きなチャンスです。さまざまな活動に主体的に取り組ましましょう(記録用紙を担当の先生から事前にもらっておきましょう)。

■大学探訪：第1回(東北大学編)

夏休みには多くの大学でオープンキャンパスが行われます。大学というものをイメージする貴重な機会ですので、興味のある大学については機会があれば積極的に参加してみよう。東北大学のOCは補習期間中ということもありません。なかなか行きにくい、という人もいますが、前女の先輩から、各学部の紹介コメントをいただきました。

なお、夏休み中に先輩方が何名か学校を訪問し、東北大学のガイダンス(座談会)を行ってくれる予定です。3年生の夏期集中学習会の企画の1つですが、学習会に参加しない3年生や、1・2年生も参加可能です。詳しくは後ほどアウンスします。また、他の大学についても今後先輩方からの学校紹介を掲載していく予定です。

①(文学部)東北大学文学部人文社会学科のAです。文学部では2年生から26の専修に分かれますが、1年生で自由に好きな授業を受講することができます。特に印象的なのは「memento mori—死を想え—」という授業で、美術史、哲学、宗教学など様々な角度から「死」について考察するという内容です。毎回異なる専修の教授がオムニバス形式で講義をしてくださるので、2年生での専修選びにも役立ちます。

ここで、私が感じた東北大学の文学部生あるある(?)を紹介します。英字プリントの服を着ている人を見かけると、「あれ〜って意味だよ」と日本語訳しがちです笑。中には習ったばかりの第二外国語を駆使して、フランス語を解読しちゃう猛者もいます。真面目で勉強熱心(すぎる…?)な学生が多いのが特徴です。

それはさておき、東北大学は理系が強い印象があるかもしれませんが、文学部にも分野のパイオニア的存在の教授がいらっしゃったり、全国的に珍しい学問の研究室があったりと、よりレベルの高い学びを得ることができます！ぜひ東北大学文学部へ！

②（工学部）工学部電気情報物理工学科 byN（元バスケット部マネ） |（元テニス部）

まだ1年生なので、授業は高校の数学・理科・英語の発展・応用がメインです。大学生はあまり勉強しないイメージがあったのですが、結構勉強する必要があって驚きました。特徴的な授業は、自然科学総合実験です。2週間に1個、いろんな分野の実験をします。この前は燃料電池を使ってエネルギー変換効率を求めたり、光のスペクトルを観察したりしました！でも、レポート作成が大変で、5000~10000字書きます笑

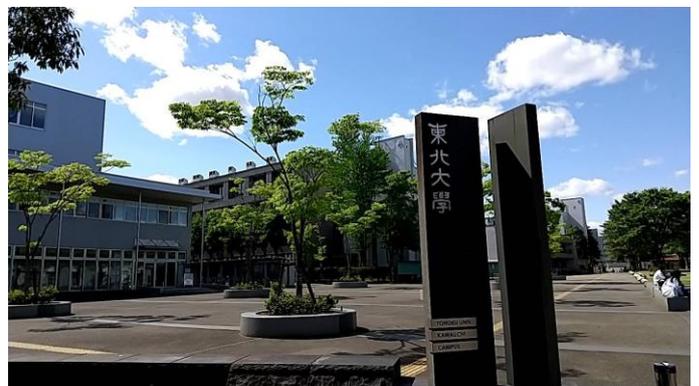
学生の雰囲気は、真面目で無口な人が多いのかなって思っていたんですが笑、全然そんな子ばかりではなかったです！工学部は女子が少ないですが、自然と女子が集まるので絶対にお友達はできます！

学食には定番のカレー、定食、麺類、ケーキ、マリトッツォまで笑、たくさんのメニューがあります！今日は豚カルビ丼とアイスメロンパンを食べました！

③（理学部）東北大学理学部数学科のMです。理学部は2年生の後半から青葉山キャンパスという緑いっぱいのキャンパスで研究をします。熊や猪とかでちゃうくらい山！笑ですが、とっても綺麗な研究室で真面目な学生が多く研究しがいのあるキャンパスだと思います。入学して間もないですが、一番印象的な授業は、数学の発表式授業です。高校時代でも演習問題をみんなの前で発表する授業がありましたが、大学数学では証明メインで曖昧な部分があると教授や学生が容赦なく指摘してきます！まだ慣れず正直とても怖いですが刺激的な授業です。数学科に限らず理学部はある理系科目を極めたい！もっと深く知りたいという方におすすめです。私の後輩になってくれる方、待ってます！

④（薬学部）東北大学薬学部のKです。薬学部は2年次後半から、良くも悪くも動植物豊かな青葉山キャンパスで学習、研究します。現在は川内キャンパスなのですが、5月頃は新緑がきれいで、晴れた日の景色がパンフレットで見た写真そのままだと感動しました。特色ある授業は、「薬学概論1」という授業です。毎回違う教授が、それぞれの専門分野の紹介と研究について話す授業で、様々な研究分野の最先端を知ることができ、3年次後半からの研究室配属でどこに行きたいか考えるきっかけやモチベーションにも繋がります。そういえば、先日、6000円もする立体化学模型セットを買わされました…（薬学部って感じがします）。東北大学の薬学部は、幅広い分野で最先端の研究を活発に行っている印象です。興味のある方、ぜひ志望校として考えてみてください！

⑤（農学部）農学部と聞いて農業を思い浮かべる人も多いと思いますが、それだけではありません！植物、動物、海洋、農業経済、バイオテクノロジー、有機化学、栄養、食品等々、これでも一部なくらいたくさんの分野があります。生物、化学が好き、食べることが好きという人は、きっとどこかに興味を持てる分野があるはずです！また、まだやりたい事が決められない…という人でも2年生でコース分けがあるためゆっくり迷えるのも魅力の一つです！キャンパスもとてもきれいなので、是非OCに来てください！農学部4年Y



⑥（医学部）東北大学医学部医学科1年のKです。医学科1年生が通う2つのキャンパスについてと、現在受けている授業について紹介したいと思います。私は現在、全学共通教育を受けるために川内キャンパスへ、専門教育を受けるために医・歯学部生用の星稜キャンパスへ通っています。川内キャンパスは街中から少し離れた場所にあります。利用者数が多く食堂、購買、庭、どこも賑わっており、このキャンパスだけで一日を過ごせるくらい充実しています。一方、星稜キャンパスには講義棟や研究室、静かな食堂くらいしかないので少し寂しい感じですが、病院とともに街中に位置するため、周りにスーパーや飲食店は多く、生活するのにとても便利な場所にあると思います。

医学科1年生の前期は全学教育の授業がメインで、専門の授業はほぼありません。物理や化学、外国語、体育など多くの科目の授業があり、高校生の時よりも忙しいです。一つ一つの授業が濃密ですが、特に印象的な授業を挙げるなら、自然科学総合実験というもので、3時間近く実験を行い、一連の研究活動をレポートにまとめる課題が出る授業です。先生の指示だけではなく、自分の頭でも考えて実験から考察までしっかり行うので、達成感があります。